

絶縁油中の PCB 分析における試料採取方法

1. 付属の手袋を着用し、サンプリングを行って下さい。
2. トランス及びコンデンサーから絶縁油試料をスポイトで分取し、ガラス製容器に絶縁油を容器に対し、半分程度(約 10ml)まで移し入れて下さい。
その後、試料が漏れないよう容器のふたをしっかりと閉めてください。
* スポイト、容器は 1 検体 (1 トランス、コンデンサー) に対し 1 つです。
繰り返しの使用は行わないで下さい。
3. 同封したラベルにメーカー名、年代、製造番号等を記入し、当該試料容器に貼り付け、小さいチャック付ポリ袋の中に容器を入れて下さい。その後しっかりとチャックをしてください。
なお、使用したスポイトやペーパータオル等については、大きいチャック付ポリ袋に入れ、当社へ送付せず保管をお願い致します。また、どの機器に使用したか判別出来るようにしておくことをお勧めします。
4. 容器が割れないように梱包し、当社へ送付して下さい。



〈採取セット〉

ラベル記入例

依頼者	◇◇株式会社	受付日	/
報告先	〇〇株式会社 △△工場		
備考	A123456 10L 動カトランス		
製造者	日立	製造年	1970 年

御社名 (依頼者)

当社記入欄 (受付日)

報告書の宛名 (報告先)

試料詳細 (備考)

〈注意点〉

- * ご依頼の際に試料の漏れが生じることのないように、取り扱いには十分ご注意ください。
- * 試料採取に使用したスポイト、手袋、ペーパータオル等は PCB 付着物扱いとなりますので PCB 保管場所に保管して下さい。当社では PCB の分解等の処理は行っておりません。

ご不明な点は、当社 分析担当者 佐藤（旭）、相沢（フリーダイヤル 0120-01-2590）までお気軽にお問い合わせください。

